

2022年度の日本水泳界

国際大会代表選手選考会 日本選手権大会 世界選手権大会
そして、国内大会：ジュニアオリンピック 全国中学 日本高校 日本学生 国体
世界ジュニアパンパシフィック 世界ジュニア選手権での若手選手の大活躍は大きく夢が膨らんだ。

東京オリンピックは多くの水泳ファンが活躍を期待、評価しつつも残念な結果で終わった。水泳関係者はその反省の上に、新たな気持ちで次の目標を目指している。スポーツ庁は本年度、競技団体の強化合宿や国際大会派遣などの競技力向上事業に充てる予算を100億円確保、過去最高の21年度に比較しわずか3%減とした。従来、オリンピックの翌年は予算の大幅な削減が通例だけに高く評価したい。公的な補助金やスポンサー、協賛金の確保も順調と聞く。東京オリンピックが変則開催となり、2024年パリオリンピックへの準備期間が短くなり、短期の積極的強化が目標となる。今シーズンの大会を振りかえる。

世界選手権 パリ五輪へ強化出遅れ 金メダルなし2大会ぶり 総数4個は2001年以来パリオリンピックを目指す世界水泳界の重要な大会、世界の泳者の若返りが進んでいる。フランス、カナダ、ルーマニアの若手選手の伸びはすざましい。アーティスティック、飛込の活躍 水球の善戦は喜ばしい。ジュニアオリンピック大会 各年代に素晴らしい選手台頭。

全国中学校 異例の短水路プールでの開催 記録は比較できないが、残念ながら。かつての平泳ぎ 今井 月、バタフライの池江璃花子のようなスーパースターが不在。

日本高校 男子 日大豊山と中京大中京との総合優勝争いは最終競技400メドレーリレーまでもつれる激戦。日大豊山の5連覇を讃え、中京大中京の健闘に拍手を贈る。

日本学生 本多 灯・日大 貫禄の5冠 不振の佐藤翔馬・慶大が意地の4連覇
池江璃花子・日大2冠 完全復調 今井 月・東洋大も好記録で2冠

ジュニアパンパシフィック大会 世界ジュニア選手権大会 若手選手の大健闘に夢が大きく広がった。金メダル7個をはじめ大活躍 強豪国不参加も 記録もよく躍進。

国体を終え、冬の期間 伸びしろの大きい若い選手たちが 2023年春の国際大会代表選手選考会、日本選手権大会で、先輩らとの闘いが今から待ち遠しい。世界選手権大会・福岡、アジア大会・杭州 日本選手の活躍を心から期待する。

水泳を好きになって下さい。注目してください。そして応援して下さい

財団の基本情報

名称：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア
設立日：1992年（平成4年）8月19日
移行日：2014年（平成26年）4月1日
代表者：代表理事 舎人 経昭
基本財産：184,000,000円
その他財産：47,993,000円
本部：〒464-0095 名古屋市中種区天満通1-46

役員

代表理事 舎人 経昭 評議員 川村俊五 評議員 名木浩一
業務執行理事 竹田幹夫 評議員 上里修司 評議員 福井啓介
理事 菅原宣彦 評議員 藤城弘幸 評議員 長谷川勝
理事 平石貴久 評議員 伴野奉申 監事 武藤龍治
理事 酒井麻里絵 評議員 舎人久子 監事 磯部 正

2022.7.1

選考委員会

委員長：菅原 宣彦・学識経験者 代表：石井 宏・オリンピックメダリスト
委員：小沢 剛・共同通信社 宮島 年夫・学識経験者 福田 雅司・学識経験者
磯部 正・国際水泳殿堂入堂者選考委員 竹田 幹夫・業務執行理事・新任

公益事業

収蔵・展示品の収集

公益財団法人国際水泳殿堂・アジアが管理・保管する収蔵・展示品の収集を実施
篤志家、善意の寄附・指定寄附により、収蔵・展示品収集・購入事業開始

当財団が2014年設立以来、実施できなかった収蔵・展示品の収集事業を開始。定款第4条1項

1. 収蔵・展示品の整理・選別作業を2022年度から開始、
リストアップ・選別・選定担当で精査・5回実施、財団確認の上、
76点、総額9,360万円を選定、選別、その以外を全て廃棄処分とした。
2. 選定・選別の上申により、さらに検討を加え、外部法人に業務委託事業として事業を開始した。
3. 上申された76点総額9,360万円の内、23点3,000万円を3年計画で購入、実施。
残りの53点残額6,360万円は全て寄附として願います。権利者T&S及び権利者。
4. 23点の展示品は全て公益財団法人国際水泳殿堂・アジアの財産
その他の財産に加算する。支払いは2022年度1,200万円とし3年計画で処理する。
5. 展示品23点はその他の財産区分に移管しHP博物館に表示・展示する。

無料水泳教室 後援

知多市 7・25～31 旭南小学校 10校から53名参加

初心者水泳指導

南知多町 8・1～5 みさき小学校 5校から51名参加 保護者同伴

HP博物館

収蔵・展示品の収集・購入が確定、新たに23点が追加展示される。

リスト、収蔵・展示品はHPをご覧ください。

これらの収蔵品は公益財団法人国際水泳殿堂・アジアのその他の財産に加算されます。

収蔵品は収納 支払いは3年計画で実施

国際水泳殿堂関係

2022年度国際水泳殿堂入堂式典 10・15 アメリカ・フロリダ・フォートローダーゲール市

鈴木大地・スイーマー 関川重久・マスターズ 入堂おめでとうございます

国際水泳殿堂 プレントルテミラー CEO・会長が辞任

2017年から5年間国際水泳殿堂の再建に努めた
プレントルテミラーが任期満了で辞任

2014年からの国際水泳殿堂の運営危機に、2017年CEO・会長に就任、豊かな財界人脈、経営手腕と人柄が国際水泳殿堂の危機を救った。

夢の水泳殿堂博物館の建設、2024年度完成、など

かつて、1980年代の国際水泳殿堂の財政危機を救った救世主サムエル・フレーズ
CEO・会長、その後のピンチを乗り切る道筋をつけた。



2018年国際水泳殿堂入堂式典

菅原宣彦 国際水泳殿堂首席名誉顧問がプレントルテミラー会長 ビル・ケント理事長に親書

鈴木大地、関川重久両氏の入堂感謝

プレント会長へは慰労の挨拶、理事長へは今後の友好的交流。

副会長デールニューバーガー・FINA副会長ほか、理事に書簡送付。本部スタッフにプレゼント。

当財団から国際水泳殿堂に対し、10月入堂式典お祝いのドネーション送金。

国際水泳殿堂とは

FINA（国際水泳連盟）の承認。1963年アメリカ フロリダ州フォートローダーゲール市に設立された。水泳に関する資料、オリンピックメダル、彫刻、絵画、トロフィー、ブロンズをはじめ、水泳に関する多くの資料を保存、展示している。文字通り世界一の水泳博物館。毎年、5月に国際水泳殿堂入堂式典を開催し、世界水泳で活躍した人々を顕彰、入堂させている。2024年、新博物館 完成予定。



国内大会

第62回 全国中学 8・18～20 宮城県 短水路大会 8選手が2冠獲得

男子 黒田一差 北海道 札幌白石・自由形 小山雄太 東京 筑波大付・背泳
今福和志 大阪 枚方・自由形
女子 榎本裕月 和歌山 岩手・自由形 中嶋 壁 富山 城端・個人メドレー
舟橋 巧 大阪 枚方・自由形、個人メドレー 園部ゆあら 埼玉 大砂土・背泳
福岡由唯 東京 昭和・自由形

全員中学3年生 来春は高校生、標準記録を突破し、国際大会代表選考会、日本選手権に出場してくることを期待しよう。

第90回 日本高校 8・17～19 宮城セントラルスポーツ

男子 日大豊山が最終種目で逆転 5連覇 女子は日大藤沢が3年ぶり3回目の優勝

日大豊山は確たるエースが存在せず、総合力の勝利。

100自由形優勝の松井理学 光永翔音 錦織網徳いずれも2年生大活躍、執念の5連覇となった。

第98回 日本学生選手権 8・29～31 東京・辰巳

男子 日大が優勝 2位 明治 3位 早大 女子は中京大が優勝 2位 神奈川 3位 東洋

本田 灯・日大が貫録の5冠、佐藤翔馬・慶大が意地の4連覇。

復調の池江璃花子・日大2冠、今井 月 2冠 学生生活最終年に自身で華を添えた。

国際大会

第9回ジュニアパンパシフィック 8・24～27 米国・ハワイ

若手スイーマーが大活躍 インター突破が続出
金8個 銀11個 銅10個のメダル獲得

世界ジュニア選手権 8・30～9・4 ペルー・リマ

成田実生・金町SCが200, 400個人メドレー400メドレー 3冠の大活躍

男子200平泳ぎ 川島朝陽・ルネサンス東京

400個人メドレー 山口理駆・大阪桃山学院

女子100バタフライ 平井瑞希・アリーナつきみ野

200背泳 水野相希・スウィン大教

金メダル7個 計19個のメダル獲得

アメリカ、オーストラリアなど強国の参加がなく、結果だけでは判断できないが、ハワイからの連戦の中で素晴らしい成果を挙げた。国体を経て、冬のトレーニングこそが重要となる。シーズン最後に素晴らしい若い力のゼネレーションを見せつけられた。

連戦、連戦のハードスケジュールを管理し、成果を挙げられたコーチ陣、各位に賛辞を贈る。



玉井陸斗
世界のトップダイバーに成長
世界選手権銀メダル



成田実生
ジュニアパンパシフィック、世界選手権大活躍



水沼尚輝
世界選手権銀メダル



花車 優
世界選手権銀メダル

2022年度 第9回「シンポジウム」

日時 2022年11月6日(日) AM11:00～PM1:30 受付AM10:20
場所 名古屋観光ホテル 2F 曙東の間 名古屋市中区錦一丁目19-30
定員 60名 地下鉄東山線伏見下車徒歩5分

開 会 挨拶 11:00
報 告 財団本部
顕彰・表彰

2022年度 大賞・日本水泳特別功労賞
井村雅代先生・井村ASC代表
アーティスティックスイミングコーチとしてオリンピック10回出場
コーチ奨励賞
下山好充先生・新潟医療福祉大学水泳部監督
大学水泳指導の実績・成果、世界のスイマー育成
スイマー奨励賞
成田実生様・淑徳巣鴨高校1年：金町SC
ジュニア世界記録樹立、パリオリンピック期待の星

会員懇親昼食会
抽選会
閉 会 挨拶 13:30

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア「シンポジウム」 講演者・顕彰受賞者 敬称略

	基調講演	特別講演	大賞・水泳特別賞	コーチ奨励賞	スイマー奨励賞
2014年度	宮下充正	小沢剛	宮下充正	藤森善弘	●今井月
2015年度	深代千代	東島新次	石井宏	小池隆治	○池江璃花子
2016年度	清原伸彦	菊浦佑介	武藤芳照 <small>・辞退</small>	加藤剛志	○板橋美波
2017年度	吉岡伸輔	宮川美哉	馬淵かの子	村上二三也	○長谷川涼香
2018年度	菊浦佑介	菅原宣彦	清原伸彦	竹村知洋	○酒井夏海
2019年度	菅原宣彦・東島新次	舍人経昭	金子正子	茅原直人	○玉井陸斗
2020年度	・・・	・・・	東島新次	選考せず	選考せず
2021年度	・・・	菊浦佑介	大崎喜子	○馬淵嵩英	○寺内健

●：リオオリンピック出場 ○：東京オリンピック出場

拡大役員会・連絡会 定例 9月17日 理事会へ上申

理事会 評議員会 推進委員会の代表に監事代表 代表理事が出席

舍人経昭・代表理事 武藤龍治・監事 菅原宣彦・理事 伴野泰申・評議員 前野英樹・推進委員で開催

財団の円滑な運営を目指し、2021年から実施、必要に応じ開催。
前月の報告、財務確認、実施事業の点検、準備を協議する。

協議会 将来計画 検討委員会 第1回8月27日、第2回10月15日 理事会へ上申

2023年 財団創立10周年を迎えるにあたり、さらなる財団の発展、充実を目指す。

- 1 創立10周年の反省と次の10年を目指して
- 2 役員改選 2023年6月 理事改選 5期10年 役員の高齢化 新役員候補者検討
- 3 定款を遵守し、水泳の啓発・普及を目指す将来計画への展望
- 4 財務の確立 収益事業の展開

“知多の水泳”

知多半島・愛知県知多郡

愛知県知多半島に知多水泳指導研究会がある。昭和40年・1965年に発刊された知多地方中学校体育大会水泳競技30回記念誌「知多の水泳」の巻頭言の第2代会長の磯部 正は知多の水泳発展の源泉ともいべき経緯と、実践を正確に記述している。

本文263頁に及ぶ記念誌である。振り返れば東京オリンピックの日本水泳の惨敗を機に、全国各地に公私共にプール建設と各地でスイミングスクール誕生が一気に始まった。

たまたま知多半島の中学、小学校の先生方が愛知学芸大学・現愛知教育大学出身者が多く、加えて在学中に水泳部に所属したメンバーが“学水会”としてのまとまりがあった。

その中心が磯部 正である。先輩の大沼永治を軸に後輩の川村俊五等と協議し、知多の水泳、学校水泳指導をより効果的に拡大、発展を目指し、組織化を図り、誕生させた。

初代会長 大沼永治、旧財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアの理事、会長代行

第2代会長 磯部 正 は現公益財団法人の業務執行理事、現在は監事

第3代会長 川村 正 公益財団法人の筆頭 評議員である。

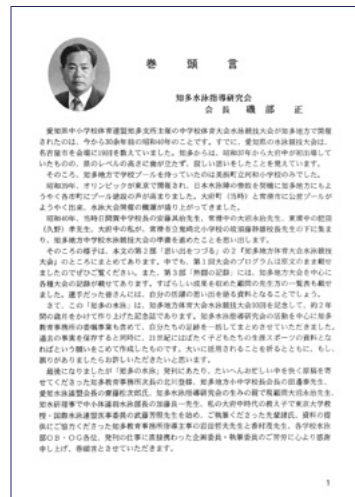
旧財団法人時代からこの知多水泳指導研究会と財団との関係は深く、旧財団時代から研究会の開催する“初心者水泳指導に”財団は共催、応援、後援と協力し、その関係は財団が公益財団法人に移行後も財団の公益事業とし位置付けられている。

知多水泳指導研究会は地元の水泳普及・啓発を目指し、“初心者水泳教室”にとどまらず、知多の水泳大会を主導、長年にわたり、実績を残した。初代大沼永治から現会長吉峯宏明は14代目である。知多地区を7区分け、地域性を生かした運営は見事である。

特筆すべきは“初心者水泳教室”2022年度は知多市と南知多町で開催された。主催者は異なるが、教室の受講生、知多市は10小学校から54名、南知多町は5校から51名が受講した。

水泳教室の中心となる指導者が全員知多水泳指導研究会の会員で現職の教員、教員 OB である。開講式に後援団体として、参加したが、酷暑、多忙の中、先生方が熱心に指導される様子は正に教育、水泳指導の原点を感じさせられ感動さえ覚えた。多くの学校の先生方も激励に訪れられた。

南知多町は2校から校長先生までが激励に、篠島、日間賀の離島からも先生が、主催者といえ、教育委員会社会教育課の森 崇史課長は開講式のみならず、酷暑の中、連日教室全体の監視を務められた。後援団体役員・財団監事として、体調不良の中、同行された磯部 正・第2代会長が、指導する先生、受講する生徒たちに、長年の思いを胸に見つめられていた姿は印象的だった。



知多市・水泳教室



南知多町・水泳教室

ご逝去 鈴木礼治 元愛知県知事 享年 93歳

愛知県の礎を築く4期 16年 中部国際空港 新東名高速道路 リニア中央新幹線を3点セットに
副知事時代に夏季オリンピック名古屋招致の県代表 2005年の万博招致 成功 開催

旧当財団設立時愛知県教育委員会の指導で協議開始、甲斐一政副知事を担当に。
財団法人愛知国際水泳殿堂・アジア設立の最大協力・功労者 平成4年8月19日認可
国際水泳殿堂 サムエル会長 来日時はいつも愛知県の代表とし過分な対応をいただいた。
公益財団法人に成長しました。心から感謝申し上げます、ご冥福をお祈りします。

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジアとは

旧財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアは、平成4年に国際水泳殿堂（アメリカ・フロリダ州）の水泳に関する世界からの収蔵品や情報を発信するため設立されました。

水泳、教育、財界をはじめ各界多くの方々のご支援とご尽力のなかで誕生し、1994年に名古屋市・名古屋スポーツ振興会館内に財団法人愛知国際水泳殿堂・アジアを開館しました。

その後、関係者のご尽力・ご支援により、公益事業の推進、当財団の保有する世界の水泳に関する収蔵品の公開・展示を目指し、永年にわたり地道な活動を続け、内閣府公益認定委員会からの認定を受け、平成26年4月1日より公益財団法人国際水泳殿堂・アジアとして活動を開始することになりました。

公益財団法人として公益事業を着実に実施し、日本水泳の「普及・啓発」につとめ、日本水泳界の発展の一助となるべく努力を重ねています。

2022年度 寄附会員への登録、お振込みについてのお願い。

当財団の運営は皆様のご厚情、ご芳志により運営され、公益事業を推進しています。
2021年度は大変厳しい年でした。寄附辞退も多くあり、予算の確保に苦慮した1年でもありました。
が一方、「こんな時、大変でしょう」と寄附金を増額していただいた方も多く、
年度末には当初予定額の確保ができるまでまいりました。
多くのご支援に、財団役員一同感謝にたえません。
寄附会員各位におかれましては昨年同様当財団に対し、倍旧のご支援、ご芳情をお願い申し上げます。
ご家族、ご友人、お引取先にも、ご情宜いただきますようお願い申し上げます。
従前の会員各位につきましては銀行振り込みのみにて、対応させていただきます。
当財団への寄附金につきましては公益財団として「所得控除」「税額控除」の優遇措置を受けております。
：府益担第450号 内閣総理大臣 安倍晋三：

～ 指定寄附についてのお願い ～

- ・指定寄附＝収蔵・展示品の収集・購入のため、一般寄附と区分し、特別会計で処理。
2022年4月より、一口、法人個人共に50,000円。
- ・お振込み先 三菱UFJ銀行 名古屋営業部 普通 0747135

推進委員会

代表：戸崎 昇 副代表：石田 真也 河合 朗夫 本部付：前野 英樹 太田 孝彦
委員：吉村 貴之 林 佳宏 大石 友美 足立 陽二郎 瀧下 正司
佐藤 正和 神山 明彦 小栗 淑子
・公益財団法人事業の円滑な運営のための支援 ・寄附会員募集

2022.4.1

～ ご芳情に心から感謝申し上げます ～

◆ 寄附会員

渡辺義郎 ㈱RICHE BOND	川村俊五 ㈱RICHE BOND	宮島年夫 馬淵かの子 (医)優心会 評議員会ドネーション	稲石総子 ㈱カミヤマ (有)辰巳機工 追悼会	菅原宣彦 ㈱カミヤマ 前野英樹 太田孝彦	筒井タカヤ 舎人経昭 ㈱RICHE BOND 舎人経昭	NTPホールディング 磯部正 菅原宣彦 ㈱RICHE BOND
福田雅司 舎人経昭	菅原宣彦 ㈱RICHE BOND	舎人久子 菅原英子	舎人修平 菅原源文	舎人きぬ 稲石総子	山本航平 石田真也	山本まゆ ㈱RICHE BOND
池田浩二 近藤幸子	(有)知多機工 亜斗夢工房㈱	中本徳太加 舎人経昭	中本久美子 舎人久子	新美正彦 松本教雄	新美トシ子 三宅みつき	小栗淑子 高木よしみ
速水利行 林佳宏	菅原宣彦 ㈱カミヤマ	深谷修 菅原一子	深谷奈美子 山本重雄	西嶋清恵 山本聖佳	中本徳太加 山本茉渚	中本久美子 菅原三郎
末元小有里 新美正彦	大津美穂 新美トシ子	森栄治 川西博之	向井久義 勝田登	磯村俊男 石田真也	山田弘幸 富田直希	池田哲也 菅原宣彦
下田京子 池田幸子	岩川照代 大岩俊康	豊田益子 佐藤和正	川村俊五 加藤拓司	吉峯宏明 大石友美	浜島研一 舎人久子	吉川達人 勝田孝志
小栗淑子 福田雅司	磯部正 鈴木行満	山本航平 小野木勝太郎	山本まゆ 溝口隼人	舎人きぬ 伴野泰申	末元小有里 伴野典子	武藤龍治 瀧下正司
松本教雄 武藤桂	武藤みなみ 前野英樹	前野吏星	大高えつ子			続きは次号にて

寄附会員募集 法人・個人

2022年度から指定寄附・收藏品収集 購入のため開設
FAX 052-779-0010

○入会方法

① 下記の申込書に必要事項をご記入の上、財団本部・事務取扱まで郵送・又は FAX にてお申込み下さい。

② 寄附会員：法人一口 100,000円・個人一口 10,000円

従来の賛助会員・賛助会費は本年より寄附会員・寄附金に一本化されましたのでご了承ください。

③ 振込先

一般寄附 三菱UFJ銀行 名古屋営業部 普通 2316137

指定寄附 三菱UFJ銀行 名古屋営業部 普通 0747135 指定寄附は一口50,000円

口座名：公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア

公益財団法人 国際水泳殿堂・アジア 会員受付宛

会員申込受付専用FAX：052-779-0010

年 月 日

国際水泳殿堂・アジア

代表理事 舎人 経昭 様

寄附会員入会申込書

財団の趣旨に賛同し、一般寄附・指定寄附会員として入会します (○を付けてください)

○ 法人でお申し込みの方 金額 円		○ 個人でお申し込みの方 金額 円	
フリガナ 法人名		フリガナ 個人名	
フリガナ 代表者名		フリガナ ご連絡先	
ご住所 〒		ご住所 〒	
電話番号		電話番号	

寄附会員につきましては税の優遇措置、寄附金控除（所得控除）、寄附金特別控除（税額控除）があります。
内閣府からの税額控除の証明が必要の方はお申出下さい。